

稻田周之助 いわたのすけ 法理學・政治學者、法學博士。慶應二年八月十四日越後國生れ、昭和二年一月歿（一八七一—一九二七）。おね 著『東京新報』、『兼東京の新聞』の論說記者として、更に『國民新聞』、『大阪毎日新聞』等の特別寄稿家として明治、大正期の操觚界に於ける（隠れたる、しかも有力なる新聞記者）（渡邊録岡）であった。一方中央大學に教鞭を執り、自著を「政治學叢書」として順次刊行。また山縣有朋の信任を得、政司の真相に通じてゐたといふ。

著書に『軍政及軍備』（明治四十五年）二月十八日自刊「政治學叢書」）、『階級争闘及革命』（大正十五年十月二十一日自刊、有斐閣發賣「政治學叢書」）等。

